

令和7年度

事業計画書

特定非営利活動法人 フードバンク大田

1 事業実施の方針

- ① 余剰食糧提供者の調査、受入れ、仕分け、配送等を実施しながら体制をつくる。主に大田区内の食支援が必要な団体や住民に向けた「物流のネットワークづくり」を事業の柱とする。
- ② 食支援を軸に、こどもが毎日どこかの「こどもの居場所」を利用できるように、地域のネットワークで「こどもの居場所（学習支援を含む）」をつなぐ仲間づくり、食の物流、居場所および食の提供をワンストップで目指していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 2,410 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
フードバンク事業	・ロットで寄付された食品を中心にこども食堂、パントリー団体等へ、希望する食品を自動車等による配送又は保管倉庫で引き渡す方法により供給 (間接支援) ・活動拠点で行うフードドライブにおいて寄付された食品及び購入食品を、活動拠点等で実施するフードパントリーにおいて、食品を必要とする希望者に直接配布。 (直接支援)	2025年5月より月3回	東京都大田区中央4-32-8	7人	・こども食堂及びフードパントリー団体・主に生活に困窮する大田区民	20団体4,800人	200
こどもの居場所づくり事業	生活困窮世帯やひとり親世帯のこどもを中心に、おやつや食事の提供とあわせて、放課後を孤独に過ごすのではなくこどもたち同士で遊んだり安心して過ごせる第三の居場所を提供。	2025年5月より週2回(火・金)	東京都大田区中央4-32-8	3人	主に大田区在住の小中学生	600人	1,000
こどもに対する学習支援事業	生活困窮世帯やひとり親世帯の小中学生・中学生を主な対象に、英語・算数(数学)等学習のサポートを中心に、近隣の障がい者センターと連携し点字体験等のプログラムを取り入れて障がい者への理解を深めるなど、こども達の多様性を育む取組を多方面から構築。	2025年5月より週2回(月・水)	東京都大田区中央4-32-8	3人	主に大田区在住の小中学生	600人	1,120
フード支援ネットワークの構築に資する事業	自治体・社協を含め、こどもの居場所・こども食堂等フード支援に関わる区内各団体とのネットワークを構築する。それにより各団体間の事業の調整・連携を図り、複数団体による食料や食品の提供、こどもが複数の居場所に参加できるようにするなど、利用世帯への支援を多面的・重層的・効率的に実施できる体制をつくる。	2025年5月より月1回	東京都大田区中央4-32-8他	5人	主に生活に困窮する大田区民	20団体4,800人	90

令和8年度

事業計画書

特定非営利活動法人 フードバンク大田

1 事業実施の方針

- ① 余剰食糧提供者と協働し、受入れ、仕分け、配送等を計画的に実施する。大田区に限定せず、食支援が必要な団体や住民とのつながりを広げ、「物流と人のネットワークづくり」を事業の柱とする。
- ② 食支援を軸とする。3年間程度の計画で「こどもの居場所（学習支援を含む）」を地域のネットワークでつなぐ。それにより、こどもたち同士が情報交換し、多数の「こどもの居場所」から選択・利用できるようにして、地域全体が「こどもの居場所」となることを目指す。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 2,860 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
フードバンク事業	・ロットで寄付された食品を中心にこども食堂、パントリー団体等へ、希望する食品を自動車等による配送又は保管倉庫で引き渡す方法により供給(間接支援) ・活動拠点で行うフードドライブにおいて寄付された食品及び購入食品を、活動拠点等で実施するフードパントリーにおいて、食品を必要とする希望者に直接配布。(直接支援)	2025年5月より月3回	東京都大田区中央4-32-8	9人	・こども食堂及びフードパントリー団体・主に生活に困窮する大田区民	40団体 9,600人	470
こどもの居場所づくり事業	生活困窮世帯やひとり親世帯のこどもを中心に、おやつや食事の提供とあわせて、放課後を孤独に過ごすのではなくこどもたち同士で遊んだり安心して過ごせる第三の居場所を提供。	2025年5月より週2回(火・金)	東京都大田区中央4-32-8	3人	主に大田区在住の小中学生	600人	1,000
こどもに対する学習支援事業	生活困窮世帯やひとり親世帯の小中学生・中学生を主な対象に、英語・算数(数学)等学習のサポートを中心に、近隣の障がい者センターと連携し点字体験等のプログラムを取り入れて障がい者への理解を深めるなど、こども達の多様性を育む取組を多方面から構築。	2025年5月より週2回(月・水)	東京都大田区中央4-32-8	3人	主に大田区在住の小中学生	600人	1,300
フード支援ネットワークの構築に資する事業	自治体・社協を含め、こどもの居場所・こども食堂等フード支援に関わる区内各団体とのネットワークを構築する。それにより各団体間の事業の調整・連携を図り、複数団体による食事や食品の提供、こどもが複数の居場所に参加できるようにするなど、利用世帯への支援を多面的・重層的・効率的に実施できる体制をつくる。	2025年5月より月1回	東京都大田区中央4-32-8他	5人	主に生活に困窮する大田区民	40団体 9,600人	90

令和7年度 活動予算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人 フードバンク大田

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費		134,000
	正会員（個人）年会費（10人）	30,000	
	正会員（法人）年会費（2社）	60,000	
	賛助会員（個人）年会費（2人）	4,000	
	賛助会員（法人）年会費（2社）	40,000	
2	受取寄附金		200,000
	受取寄附金	200,000	
	施設等受入評価益	0	
3	受取助成金等		2,000,000
	受取補助金	500,000	
	受取支援金	1,500,000	
4	事業収益		240,000
	(1) フードバンク事業	0	
	(2) こどもの居場所づくり事業	0	
	(3) こどもに対する学習支援事業	240,000	
	(4) フード支援ネットワークの構築に資する事業	0	
5	その他の収益		0
	受取利息	0	
経常収益計			2,574,000
【B】 経常費用			
1	事業費		0
	(1) 人件費		0
	給料手当	0	
	役員報酬	0	
	退職給付費用	0	
	福利厚生費	0	
	(2) その他経費		2,410,000
	会議費	36,000	
	旅費交通費	120,000	
	備品購入費	0	
	消耗品費	156,000	
	食材費	733,600	
	賃借料	900,000	
	印刷製本費	6,000	
	通信運搬費	6,000	
	保険料	30,000	
	振込手数料	2,400	
	教材費	420,000	
事業費計			2,410,000
2	管理費		0
	(1) 人件費		0
	役員報酬	0	
	給料手当	0	
	退職給付費用	0	
	福利厚生費	0	
	(2) その他経費		30,000
	消耗品費	0	
	水道光熱費	24,000	
	通信運搬費	6,000	
	地代家賃	0	
	旅費交通費	0	
	減価償却費	0	
管理費計			30,000
経常費用計			2,440,000
当期経常増減額 【A】－【B】・・・①			134,000
【C】 経常外収益			
	固定資産売却益	0	
	過年度損益修正益	0	
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
	固定資産売却損	0	
	災害損失	0	
	過年度損益修正損	0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額 【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額 ①+②・・・③			134,000
	法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
	設立時正味財産額・・・⑤		0
次期繰越正味財産額 ③－④+⑤			64,000

令和8年度 活動予算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人 フードバンク大田

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費		134,000
	正会員（個人）年会費（10人）	30,000	
	正会員（法人）年会費（2社）	60,000	
	賛助会員（個人）年会費（2人）	4,000	
	賛助会員（法人）年会費（2社）	40,000	
2	受取寄附金		380,000
	受取寄附金	380,000	
	施設等受入評価益	0	
3	受取助成金等		2,100,000
	受取補助金	200,000	
	受取支援金	1,900,000	
4	事業収益		530,000
	(1) フードバンク事業	120,000	
	(2) こどもの居場所づくり事業	0	
	(3) こどもに対する学習支援事業	410,000	
	(4) フード支援ネットワークの構築に資する事業	0	
5	その他の収益		0
	受取利息	0	
経常収益計			3,144,000
【B】 経常費用			
1	事業費		0
	(1) 人件費		0
	給料手当	0	
	役員報酬	0	
	退職給付費用	0	
	福利厚生費	0	
	(2) その他経費		2,860,000
	会議費	36,000	
	旅費交通費	132,000	
	備品購入費	0	
	消耗品費	120,000	
	食材費	710,800	
	賃借料	1,072,800	
	印刷製本費	6,000	
	通信運搬費	120,000	
	保険料	30,000	
	振込手数料	2,400	
	教材費	630,000	
事業費計			2,860,000
2	管理費		0
	(1) 人件費		0
	役員報酬	0	
	給料手当	0	
	退職給付費用	0	
	福利厚生費	0	
	(2) その他経費		150,000
	消耗品費	120,000	
	水道光熱費	24,000	
	通信運搬費	6,000	
	地代家賃	0	
	旅費交通費	0	
	減価償却費	0	
管理費計			150,000
経常費用計			3,010,000
当期経常増減額 【A】－【B】・・・①			134,000
【C】 経常外収益			
	固定資産売却益	0	
	過年度損益修正益	0	
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
	固定資産売却損	0	
	災害損失	0	
	過年度損益修正損	0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額 【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額 ①＋②・・・③			134,000
	法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
	前期繰越正味財産額・・・⑤		64,000
次期繰越正味財産額 ③－④＋⑤			128,000